



the Flare of Chords.

kawaChord2 version 2.05 追加マニュアル

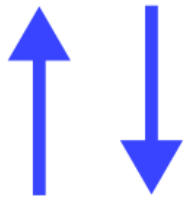
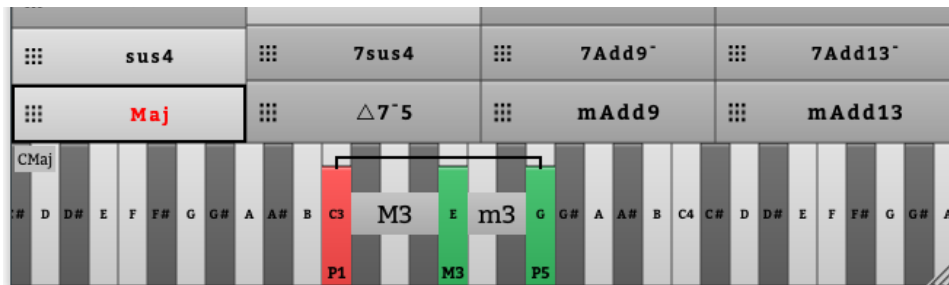
目次

1. ピアノロールの拡大縮小.....	2
2. 異名同音の#とbマークの切り替え.....	3
3. ノートオーダーの設定.....	4
4. ステップシーケンサー.....	5
4.1 3つの編集エリア.....	5
4.2 シーケンスデータ編集エリア.....	6
1 ステップデータの3つのタイプ.....	6
基本操作.....	6
4.3 設定エリア.....	9
4.4 プリセットエリア.....	11
5. 注意点：Dawによる動作の違いについて.....	12

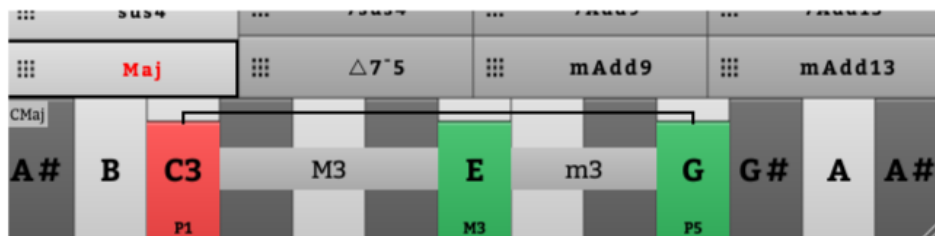
1. ピアノロールの拡大縮小

v205 から「分析モード I/II」のピアノロールの拡大縮小ができるようになりました。

「分析モード I」もしくは「分析モード II」のピアノロール上で「修飾キー 1」を押しながらマウスホイールを回転させると**拡大**、**縮小**することができます。



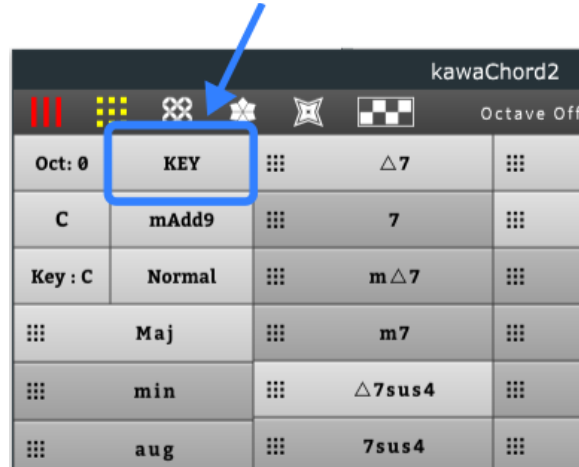
Zoom In/Out



※ Mac OSX 版では修飾キー 1 が "↑" キーに設定されていると正しく拡大縮小できない場合があります。この場合、修飾キーを "⌘" もしくは "⌘" に設定すると正しく拡大縮小することができます。必要に応じて修飾キーの設定を切り替えてください。

2. 異名同音の#と♭マークの切り替え

v205 から 音名表記の「#マークと ♭マークの切り替え」ができるようになりました。「velocity ボタン」「Ch ボタン」の上で右クリックを数回押すと「#、♭マークの設定ボタン」に切り替わります。(右ボタンをクリックすると「velocity ボタン」、「ch ボタン」、「#♭設定ボタン」の順に表示が切り替わります。)



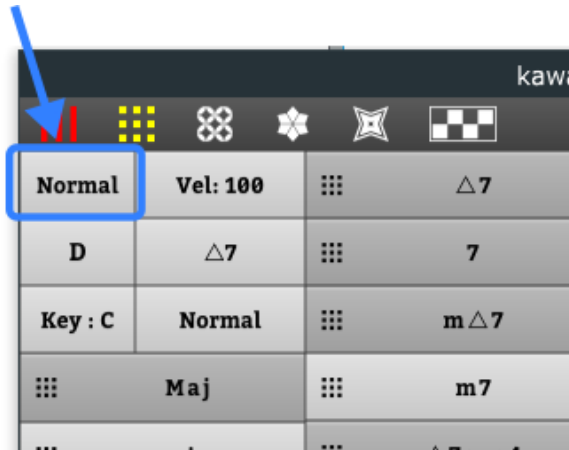
CONFIG	
SHARP #	異名同音の記号をすべて#マークに統一します。
FLAT ♭	異名同音の記号をすべて♭マークに統一します。
Key	設定されたキーによって#と♭が切り替わります。(デフォルト)

Tonic				SubDominant		Dominant		Leading tone			
#1 C Root P1	D♭	D	E♭	#2 E M3	F	G♭	G	#3 A♭ m6	A	B♭	B

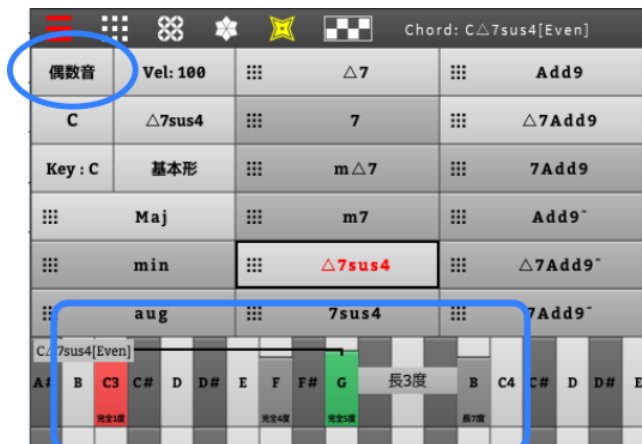
異名同音の記号を♭マークに設定したところ

3. ノートオーダーの設定

v205 から 構成音の設定、「ノートオーダー機能」が追加されました。「Octave ボタン」の上で右クリックを数回押すと「ノートオーダーの設定ボタン」に切り替わります。



CONFIG	
Normal / 標準	全ての構成音を出力します。(デフォルト)
Bass / ベース	設定されたコードトーンのベース音のみを出力します。
Top / トップ	設定されたコードトーンのトップ音のみを出力します。
B & T	設定されたコードトーンのベース音とトップ音を出力します。
Even / 偶数	設定されたコードトーンのベース音から偶数音を出力します
Odd / 奇数	設定されたコードトーンのベース音から奇数音を出力します

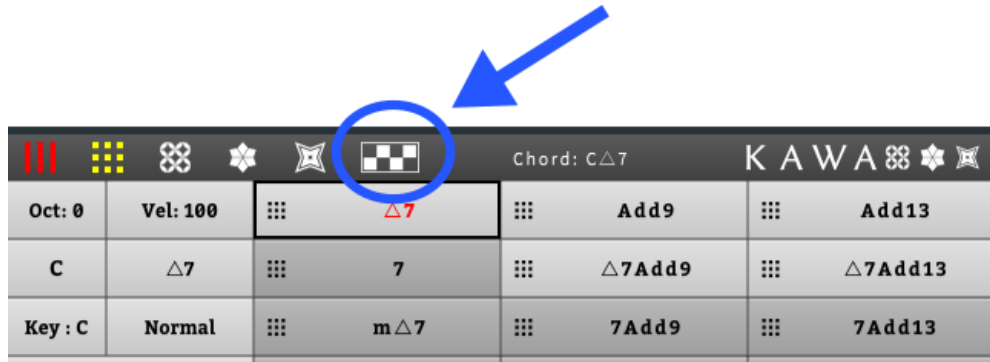


(左図)
ノートオーダーを偶数に設定したところ。

ノートオーダーの設定で
出力されないノートはピアノロールの背景が灰色
になります。

4. ステップシーケンサー

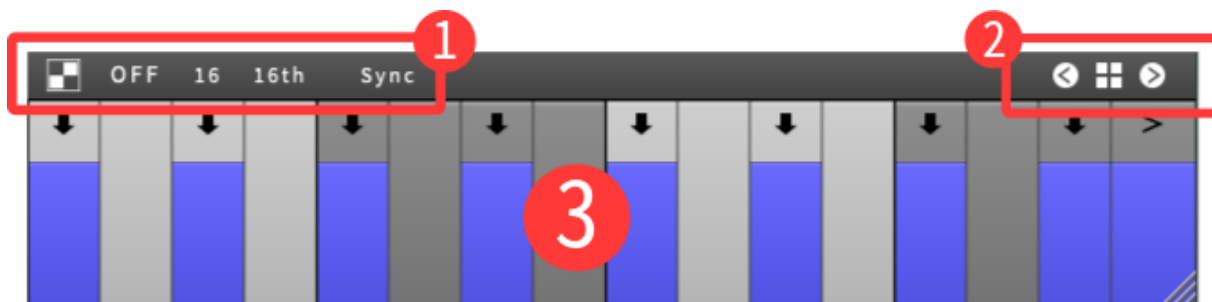
v205 から ステップシーケンサーが追加されました。kawaChord2 のプラグイン画面上部のボックスマークを押すとステップシーケンサーの編集パネルが表示されます。



(図)ステップシーケンサーの表示を切り替えるボックスマーク

4.1 3つの編集エリア

ステップシーケンサーパネルは大きく分けて3つのエリアに分かれています。次の章で一つずつ説明していきます。



1: 設定エリア

ステップシーケンサーの総ステップ数や1ステップの長さ等ステップシーケンサーの設定をするエリアです。

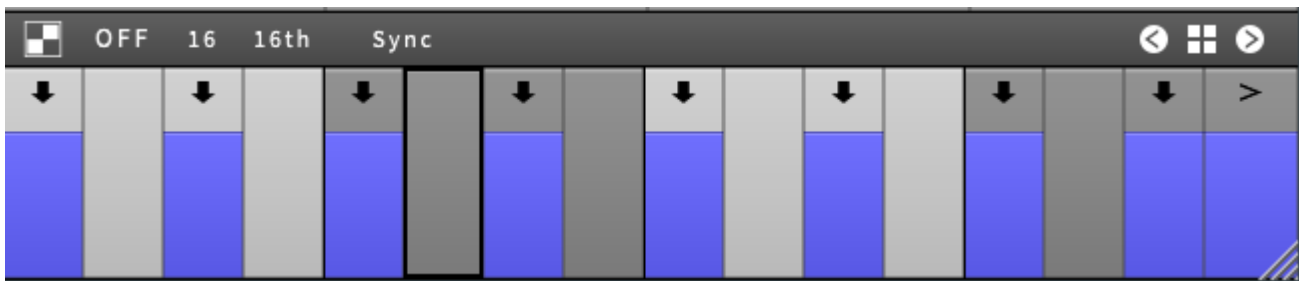
2: プリセットエリア

ステップシーケンサーのプリセットを読み込むエリアです。

3: シーケンサー編集エリア



MIDI ノートを出力するシーケンスデータの編集をするエリアです。

4.2 シーケンスデータ編集エリア



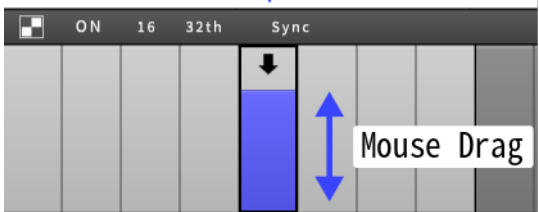
(図) 全体図

1ステップデータの3つのタイプ

- [] ノート ON タイプ MIDI ノートを送信するタイプです。
- [] コンティニュータイプ 一つ前のノート ON タイプを継続するタイプです。
- [] ノート OFF タイプ MIDI ノートを送信しないタイプです。

基本操作

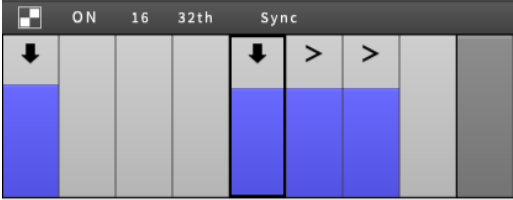
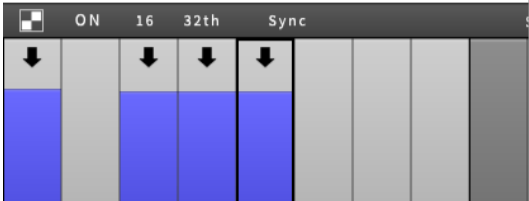
Mouse Click



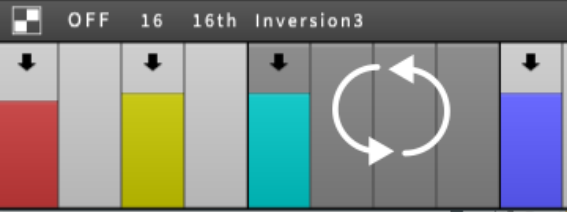
Mouse CLICK : Insert Note On
 Mouse DRAG : Change Velocity value

マウスをクリックすると1ステップデータを入力します。そのまま、縦方向にドラッグするとベロシティの変更ができます

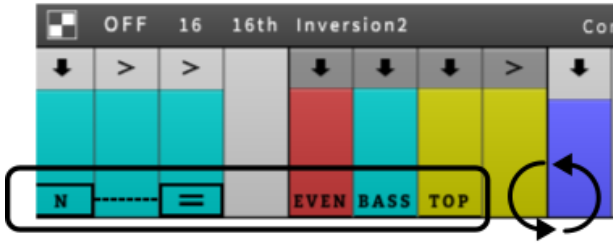
基本操作

<p style="text-align: center;">Mouse Click ↓ Mouse Drag →</p>  <p style="text-align: center;">Mouse CLICK : Insert Note On</p>	<p>マウスをクリックして1ステップデータを入力し、右方向にドラッグすると「コンティニュー」タイプのステップシーケンスデータを作成します。</p>
<p style="text-align: center;">Mouse Click ↓ ← Mouse Drag</p>  <p style="text-align: center;">Mouse CLICK : Insert Note On Mouse DRAG : Insert Note On</p>	<p>マウスをクリックして1ステップデータを入力し、左方向にドラッグすると「ノート ON タイプ」のステップシーケンスデータを作成します。</p>

マウスホイールの動作

<p style="text-align: center;">Mouse Wheel</p>  <p style="text-align: center;">Change Chord Type</p>	<p>シーケンスデータの上でマウスホイールを回転させるとコードタイプを変更することができます。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------

Mouse Wheel at Bottom Area



Change Note Order.

シーケンスデータの下側でマウスホイールを回転させるとノートオーダーを設定することができます。



4.3 設定エリア



1 : ON/OFF ボタン

ステップシーケンサーのOn/OFFを設定します。OFFの場合はステップシーケンサーが有効になりません。

2 : 総ステップ数の設定

ステップシーケンサーの総ステップ数を設定します。1 ~ 32 ステップの間で設定することができます。

3 : 1ステップの長さの設定

1ステップの長さを設定します。

設定	長さ	PPQ
1bar	1小節の長さ	4.0
2th	2分音符	2.0
1bar/3th	1小節を3つに分けた長さ (4拍3連符)	4.0 / 3.0
4th	4分音符	1.0
2th/3	2拍3連符	2.0 / 3.0
8th	8部音符	0.5
4th/3	3連符	1.0 / 3.0
16th	16部音符	0.25
8th/3	6連符	1.0 / 6.0
32th	32部音符	0.125

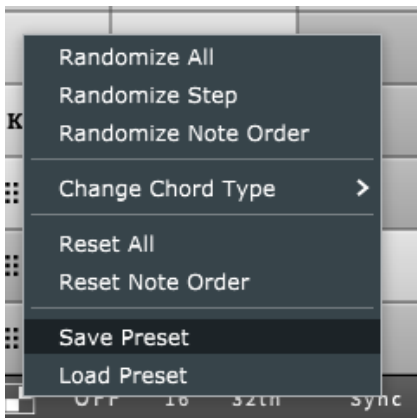
※ PPQは“pulses per quarter note”. の略です。4分音符を1.0とした場合の長さです。

4: コードタイプの設定

ステップシーケンサーの1ステップ挿入時のコードタイプ(転回形)を設定します。

CONFIG	
Sync / 同期	エディタ左上の設定エリアのコードタイプの設定に 同期 します。
Normal / 基本形	基本形 として入力ステップデータを設定します。
Inversion 1 / 第1転	第1転回形 として入力ステップデータを設定します。
Inversion 2 / 第2転	第2転回形 として入力ステップデータを設定します。
Inversion 3 / 第3転	第3転回形 として入力ステップデータを設定します。

5: ポップアップメニューボタン



CONFIG	
Randomize All	シーケンスデータをすべてランダムに設定します。
Randomize Step	シーケンスデータの位置のみランダムに設定します。
Randomize Note Order	シーケンスデータのノートオーダーの設定のみランダムに設定します。
Change Chord Type / **	シーケンスデータのコードタイプを一括して設定します。
Reset All	全てのシーケンスデータをリセットします。
Reset Note Order	全てのシーケンスデータのノートオーダー設定をリセットします。
Save / Load Preset	プリセットを保存、読み込みをします。



ポップアップメニューボタンの上でマウスホイールを回転すると シーケンスデータを **Randomize All** を実行します。修飾キー 1 と修飾キー 2 を組み合わせてマウスホイールすることで **Randomize Step** と **Randomize Step** を実行することができます。

4.4 プリセットエリア



1: プリセット読み込みボタン

ステップシーケンサーのプリセットの一覧をポップアップメニューで表示し、選択されたプリセットファイルを読み込みます。

※ プリセットファイルを保存している場所は

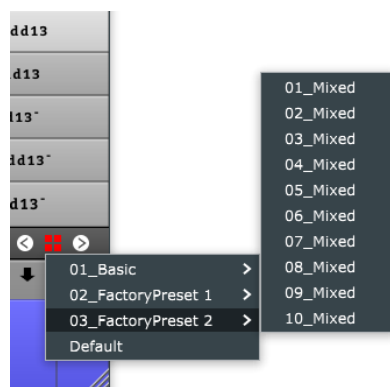
windows

```
C:\ProgramData\kawa\kawaChord2<<VST3 or VST2>>\StepSequencer_Preset
```

Mac OSX

```
~/Librarykawa/kawaChord2<<VST3 or VST2>>/StepSequencer_Preset
```

になり、kawaChord2 を読み込んだ時にこのフォルダがなければ Factory Preset を kawaChord2 が作成します。



(画像) ファクトリープリセットの一部を表示したところ。

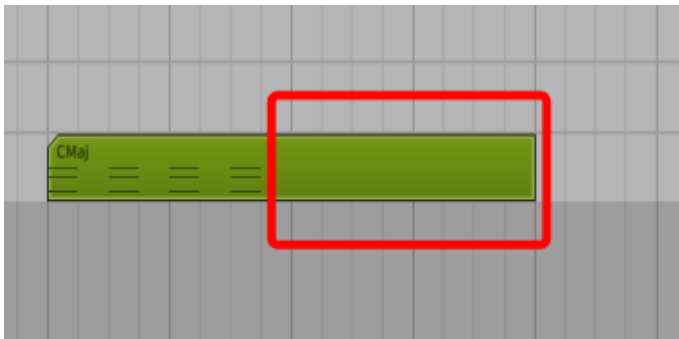
2: 矢印ボタン

現在のプリセットファイルの前と次のプリセットを読み込みます。

5. 注意点：Daw による動作の違いについて

ステップシーケンサーを使用する場合、使用する DAW、出力するシーケンスデータによって配置したアイテムの長さが変わるようです。(MIDI ノートの余白の部分)

MIDI アイテムを配置した後の動作はそれぞれの DAW 独自の実装になり、現時点では kawaChord2 では対応は難しいと思います。場合によってアイテムの長さを揃える作業が必要になりますが、今の段階ではこのままにしておきたいと思います。



[画像]ステップシーケンサーを使用した場合、「余白」の部分の動作がDAWによって変わっているところ。